

質問回答書

令和7年度「新潟市副業関係人口創出事業」企画提案に係る質問事項について、下記のとおり回答します。

項 目	質 問	回 答
仕様書 4 委託内容 (2) 企画提案にあたっての共通要件 ア 本市への移住・定住及び関係人口施策と連動を図ったものとする。	当該項目について、過年度事業における成果はどのようなものが挙げられますでしょうか。	本市では「新潟市総合計画2030」に基づき、将来的な移住・定住につなげるため関係人口の創出にかかる取組を進めています。本事業もその取組の一つとして実施しておりますが、令和5年度からの2年間で約40人の副業等人材がプロジェクトに参加するとともに、短期的に関わりを持った副業等人材を含めるとその数は把握しきれません。また、プロジェクト終了後も本市との関わりを継続している方もおり、多くの関係人口が創出されています。
仕様書 4 委託内容 (2) 企画提案にあたっての共通要件 ウ 広報の効果として、ランディングページの閲覧者数、SNSのフォロワー数の増加、移住相談件数の増加、最終的には本市への移住に結びつくように工夫すること。	当該項目について、過年度事業における成果はどのようなものが挙げられますでしょうか。また、過年度事業における反省点等がございましたらご教示ください。	令和5年度より本事業の専用ポータルサイト「新潟市副業カンケイ人口プロジェクト～関係ない土地でカンケイプロジェクト～」を立ち上げるとともに、各プロジェクトの内容をInstagramなどを通じて広く発信することで、本市における副業等人材の活用を通じた関係人口創出の取組を市内外の事業者や副業を希望する人などにPRすることができ、一定の成果があったものと考えています。一方で、市内事業者における外部の副業等人材を積極的に活用するという機運の醸成には未だ取り組む余地があると考えています。
仕様書 4 委託内容 (2) 企画提案にあたっての共通要件 エ 企画提案にあたり、実施するそれぞれの企画の目的および期待する効果について、数値等を用いるなど具体的に説明すること。	当該項目について、本年度の数値目標や期待する効果の目標値はございますでしょうか。	仕様書4(3)に記載のあるとおり、地域課題解決プロジェクトに参加する副業等人材は全体で20名以上を目標値としているほか、プロジェクトに参加しない市内事業者に対する副業等人材の活用に向けた意識醸成を目的に、事業報告会へ参加する市内事業者数は30社を目標値としています。その他、市内事業者における副業求人開拓数10件を目標として設定しています。 なお、3事業以上実施いただく地域課題解決プロジェクトについては、それぞれの企画内容によって期待する効果や数値が異なるため、事前に設定している目標値などはありません。そのため、ご提案の中で自由に設定いただければと存じます。